

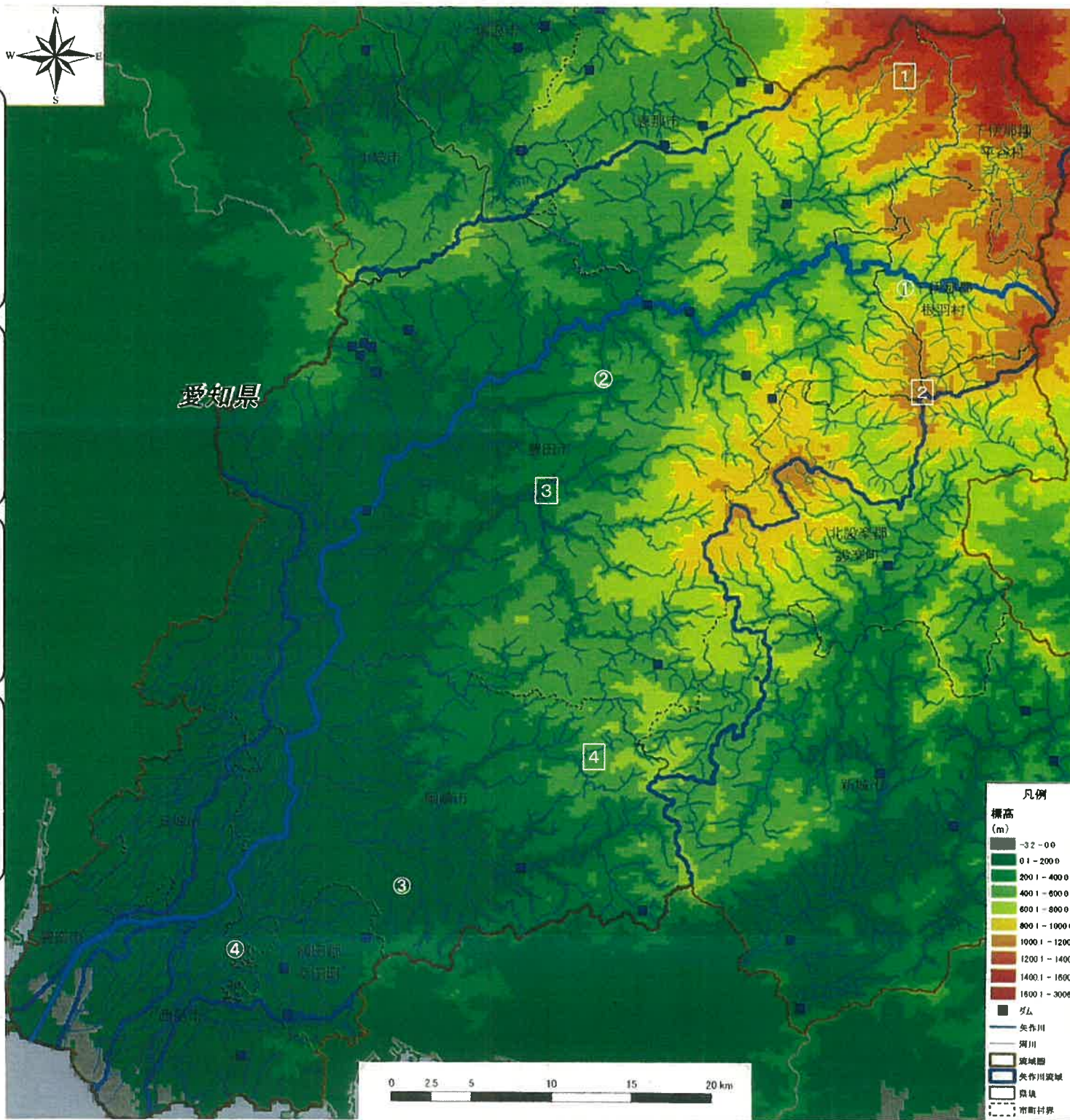
矢作川流域の 特徴的な森林

① アライダシ原生林

② 面の木峠ブナ林

③ 飯盛山の混交林

④ 長坂の高齢人工林



矢作川流域の巨木

① 月瀬の大杉
樹高40m、幹廻り約14m、樹齢約1800年。昔から虫歯に病む者が祈願すると霊験が著しく、また大事象がおこるときには前兆として大枝が折れると語り継がれている。旧月瀬村の産宮のご神木として古来から尊崇され、地区民の手で保護されて来た。

② 杉本の貞観スギ
胸高幹回り約12m、根周囲約15m、樹高45mを超える大きさを誇り、今なお成長を続けている。神明神社の創建が、貞観年間(859~876)と伝えられ、創建当初に社頭に植えられたと伝承されている。

③ 藤川の松並木
藤川宿は東海道五十三次の37番目の宿場として栄えていました。約1kmの間にクロマツ約90本がそそり立ち、中には根まわり約2m、樹高約30mという巨木もあります。

④ 神明社の大シイ
樹齢約1000年と推定される巨木で、樹高8m、根囲20m、胸高囲7mもある県下最大のスダジイの老樹。主幹は伊勢湾台風で倒壊、枯死したが、胸高囲1メートル前後の2本の枝幹が天高く枝を広げています。

凡例

標高 (m)	色
-32 - 0.0	黒
0.1 - 200.0	濃緑
200.1 - 400.0	緑
400.1 - 600.0	黄緑
600.1 - 800.0	黄
800.1 - 1000.0	橙
1000.1 - 1200.0	赤
1200.1 - 1400.0	赤
1400.1 - 1600.0	赤
1600.1 - 3006.1	赤

- ガム
- 矢作川
- 須川
- 流域圏
- 矢作川流域
- 界域
- 市町村界